

たんぽぽ



2001年12月17日

第21号

通信

■発行 社会福祉法人 神東会
特別養護老人ホームたんぽぽ苑

岐阜県吉城郡神岡町大字東町690番地の1

TEL (0578) 2-6500 FAX (0578) 2-6531



山下はるさん103才に抱かれて眠る上喜夢月ちゃん2ヶ月

利用されて見える方から大変喜ばれています。デイサービス施設も既に満杯となり希望される方が年毎に増えているにもかかわらずお受けする事ができないのが現状で悩みの種であります。

このたび町の格別なお骨折りにより（仮称）第二デイサービスセンターが来年度建設をめざして設計中であります。

場所は旭ヶ丘の旧鉦山グラウンド内で「ホスピタルたかはら」が現在新築工事中であります。その西側に並んで建てる予定です。

この施設はデイサービス専用のセンターです。床面積は約六八八平方メートルで平屋建て、定員は四〇人の予定です。たんぽぽ苑併設の分と併せて二倍余りの利用が可能となります。

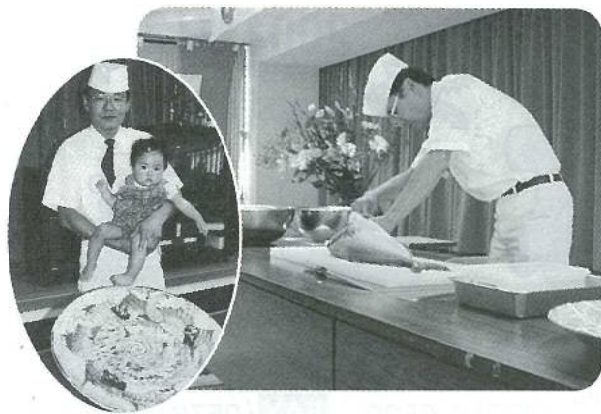
これからのスケジュールとしては、平成十四年度国の認可が下り次第建築着工し平成十五年四月オープン予定です。ゆったりしたセンターで利用される方々には十分喜んで預けるものと期待しています。

敬老会

平成十三年九月十五日(土)

今年の敬老会では、数え年の方も含め長寿(百歳以上)の祝いをされた方は四名みえ、米寿(八十八歳)の祝いをされた方が三名で計八名の方が歳祝いをされました。式典では神岡町長(代)、神岡町社会福祉協議会会長より祝辞を頂き、記念品贈呈(ソファア、テレビ台を二台)を行い閉会しました。

式典後には、昨年好評を得ました新鮮な魚のお刺身作りを本日のメインイベントとして行いました。



運動会

平成十三年十月八日(月)

たんぼぼ苑運動会を3階保健センター駐車場にて行いました。昨年は天候に恵まれず屋内の運動会になりましたが今年ばまさしく運動会日和と言えるくらい良い天気でした

入居者のみなさんは紙風船割りゲームやパン食い競争、仮装リレーなど紅組・白組に分かれて競い合いました。職員の応援合戦もありがたいへん盛り上がりました。ちなみに今年も優勝は紅組でした。来年こそ白組優勝!?



仮装リレーにて

さつまいも堀り

今年の夏、たんぼぼ苑の裏にあります『いこいの広場』で"さつまいも"の苗を植えました。

9月半ばになり植えた場所を覗いてみると、"さつまいも"の苗は大きく葉を広げ、土の中から顔を出していました。

入居者の方々数名と職員とで掘ってみると次から次と大きな"さつまいも"が出てきたのでみなさんたいへん喜んでみえました。

取れた"さつまいも"を調理士さんに蒸かしてもらいみんなで食べました。自分達で作った"さつまいも"なのでより美味しく感じました。



文化祭

平成十三年十一月十八日(日)

週に一回行っていますサークルや個人の趣味などの成果を発表したり、展示してみなさんに楽しんで頂きました。

締太鼓の発表ではみなさん堂々とバチを大きく振り上げ太鼓を叩いている姿はとても素晴らしかったです。

展示物では生け花や編物、裁縫や粘土細工などの展示があり趣味やクラブ活動で一生懸命作られた作品が並べられ、見物された方はたいへん感心しながら眺めてみえました。



ふれあい介護1日体験



この事業は、「国民に対する老人ホームPR活動の展開」の一環として、全国の中学生を対象に、老人福祉施設の利用者との世代間交流を通して老人福祉での活動や利用者の生活にふれることにより、老人福祉施設に対する理解を深めるとともに、ボランティア精神を育成することを目的とし毎年、全国社会福祉協議会の呼びかけにより、神岡中学校の生徒さん達のご協力で行われました。

1日介護を体験された生徒さん達に感想文を書いて頂きました。

その中から優秀作品を紹介させていただきます。

『ふれあい介護1日体験』

神岡中学校三年生

川端 麻衣

私はたんぼほ苑に行つて最初に感じたことは、施設の方がとても明るく、どんなことでも笑顔でテキパキと動いていてすごいと思いました。

ふれあい介護1日体験で最初にやったことは、シニア体験です。お年寄りになりきるために、体を固定する物や、おもり、白内障の人と同じ立場になるゴーグルなど付けました。

私の家にはおじいちゃんとおばあちゃんがいるんだけど、よく「腰曲げて歩かなくてよ」とか「この字も読めんの」「それくらい自分でやってよ」などひどいことをたくさん言っていました。

だからこの体験をして、お年寄りの体の状況が分かって、今まで自分が言ってきたことをすごく反省しました。それも、それで階段を昇り降りすると、目に入る視野が少なくないし、足はほとんど曲がらなくて、ふつうの時の三倍はかかりました。あと、イスに座るのやどこかかゆくて、かこうとするのも大変なことにとても驚きました。

もう一つ驚いたのは施設の設備です。あらゆる所に気配りがあり、歯医者があるのにもびっくりでした。

車イスのことも教えてもらったけど、操作は難しいし、いろんな種類があるし、お年寄りの人を本当に乗せてほしいんだけど、すごく恐しかったです。

ご飯の時間になりお年寄りのところへ行つてみると施設の方は、テキパキと、それも話をしたりしながら食べさせてあげて、私にはできないと思いました。

そして午後になり私はデイサービスと分かれることになり、私はデイサービスの方へ行くことになりました。初めそこのお年寄りの方と話すことになりました。やっぱり最初は喋ってくれるかなあと心配で喋りかけるのがとても恐かったです。でも、まあまあ楽しんでくれていたみたいだったのでもううれしかったです。でも、それを施設の方は簡単にやっていて、本当にすごいと思つたし、よく毎日ががんばれるなあと思いました。多分それは、本当にお年寄りのことや介護が大好きで、やさしいところをもっているからなんだろうな。と思いました。



そして施設の方はよく、「いくらお年寄りでも人生の先輩なんだから、その事を胸に置いて接しよう」といっていました。その言葉は私の心にごく響きました。いくら小さな子に話す様に話していてもお年寄りのことを敬う気持ちが必要です。だからいつもこうゆうことを胸において介護しているんだなあ。と思いました。

1日体験をして施設の事、施設の方の思い、介護の大変さ、お年寄りを敬う気持ち、お年寄りの体の状況など初めて知ることができとても勉強になりました。

これからも学んだ事を生活に生かしていきたいと思いました。



「富山第一銀行 神岡支店」様



落語家 「桂米二郎」様



「西小学校三年生」様



「東小学校二年生」様



「山之村小・中学校」様



「明るい社会づくり推進協議会」様

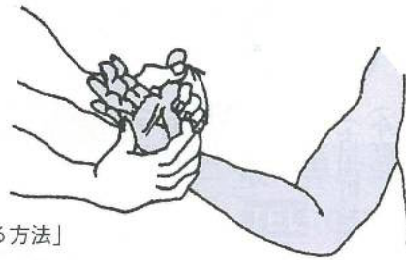
今回もたくさんのボランティアの方々にご協力頂きました。

毎回、すべてのボランティアの方々を紹介できないのが非常に残念ですが、これからも少しずつ紹介させて頂きたいと思っています。

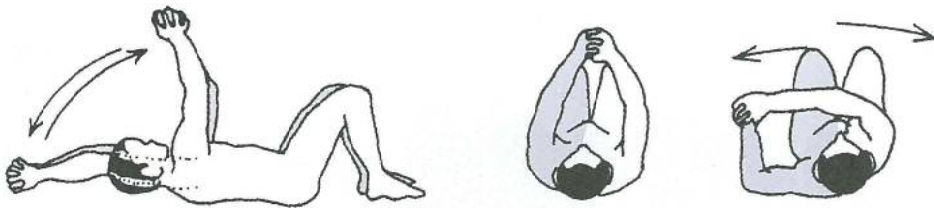
こういったボランティアの方々の善意なる活動によりたんぼぼ苑は支えられている事に感謝し、皆様方のご支援に少しでもお応えできるように頑張りたいと思いますので今後とも宜しくお願い致します。

片麻痺の方の軽いリハビリ体操

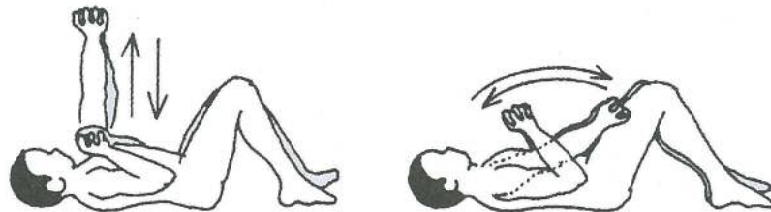
① 親指を握って根本から外へ開きます。親指の先だけを伸ばさないように親指のふくらみの部分を引っ張るように根本から外へ開きます。



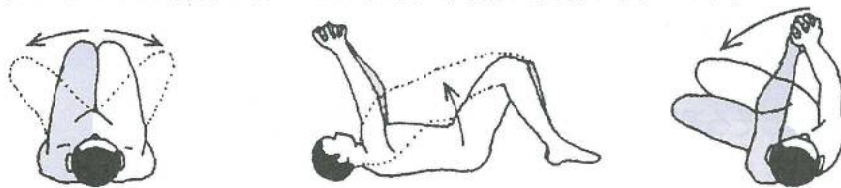
② ①を行った後、膝を立てた状態で床に寝て手を組みます。床に寝た状態で両手を上下左右に動かします。椅子に座った状態で行ってもかまいません。



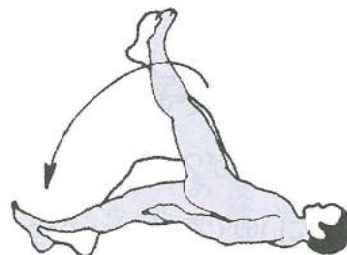
③ 膝を立てた状態で床に寝て手を組みます。組んだ手を胸の前まで持っていき、前方に突き出すように伸ばします。また、両肘を体につけたまま肘の曲げ伸ばしをする。



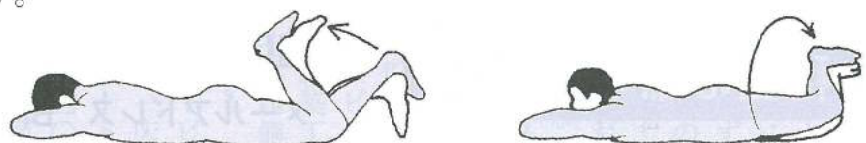
④ 膝を立てた状態で床に寝ます。膝を開いてまた戻します。その後両手を組み前方に伸ばした状態でお尻を上げます。そして両手はそのまま前方に伸ばした状態で両膝を左右に倒します。



⑤ 麻痺側の足をすくうようにして上げます。



⑥ 腹這いの状態から麻痺側を引っ掛けるように両膝を曲げます。また、両膝を曲げた状態で骨盤の辺りから回すような感じで左右に倒します。



※回数は5回～6回行う。

「たんぽぽ苑」運営基金・物品篤志寄付

平成十三年九月一日から平成十三年十一月三十一日まで次に次の方々より「たんぽぽ苑」へ多額のご寄付を頂きました。

寄付金は、たんぽぽ苑の大切な財産として、又、物品は入居者の方々に有効に使用させて頂きます。心からお礼申し上げます。

(敬称略)

寄付金
合計 四七〇、〇〇〇円

篤志寄付

- ▽中田 建二 (西)
 - ▽熊崎 静子 (朝日二)
 - ▽中林 喜代繁 (相生二)
 - ▽鷹野 高志 (幸土二)
 - ▽太田 喜代造 (千歳)
 - ▽坂上 稔 (千歳三)
 - ▽山越 延雄 (古川町杉崎)
 - ▽林之下 廣一 (今町)
 - ▽森田 孝 (幸土)
 - ▽坂田 のぶ (朝浦)
 - ▽岩野 妙輝 (東雲)
- 物品寄付
- ▽岐阜県遊技業協同組合 (大島)
 - ▽小椋 幹也 (旭川二)
 - ▽波岡 ハナ (山田)
 - ▽山下 すみ子 (麻生野)
 - ▽中井 一美 (相生二)
 - ▽阿多野 俊子 (花園)
 - ▽野村 史 (中園二)
 - ▽ヤマヤス榊 (上朝浦)
 - ▽中央健老会

- ▽今田 敏子 (中園)
 - ▽鷹野 高志 (幸土)
 - ▽久松 穂子 (岐阜市)
 - ▽上手 克友 (釜崎)
 - ▽山口 ハル (東雲)
 - ▽山之村小中学校
 - ▽東町老人会
 - ▽廣瀬 美佐雄 (坂富)
 - ▽清水 弘 (森茂)
 - ▽住友生命岐阜支社
 - ▽丑寅会(左写真)
- (大正十四年、十五年生れ)
車椅子二台寄贈



平成十三年度今後の行事予定

- 十二月 クリスマス・忘年会
- 十二月 もちつき大会
- 一月 お楽しみ会
- 二月 節分祭
- 三月 桃の節句

介護の相談なら 在宅介護支援センターたんぽぽ苑へ

こんなとき

こんなことをしています

- おばあちゃんがそろそろ退院しますが自宅で
の介護をどうしたらよいですか? ----- サービスと制度の紹介とアドバイスをします。
- 自宅での入浴が困難なのですが ----- 在宅福祉サービスの紹介を致します。
- 寝たきりのためオムツが必要なのですが? ----- オムツの斡旋を致します。
- 急にエアマットが必要なんです? ----- 短期間ですが無料貸出、斡旋を行っています。
- 婦人会で介護講習を受けたいのですが ----- 随時、介護講座の受付け開催をしております。

相談は無料、
秘密は厳守します。

☎0578-2-6541

FAX 0578-2-6531

メールアドレス BHC21AAJ@wamnet.wam.go.jp